

(お知らせ)

令和6年3月22日  
防 衛 省

## 防衛省職員の国連平和活動局への派遣について

- 1 防衛省・自衛隊は、本年3月29日から、山口和宏<sup>やまぐちかずひろ</sup>2等陸佐（陸上幕僚監部運用支援・訓練部運用支援課）を、国連平和活動局軍事部軍事計画課に派遣することとしました（国連本部（米国ニューヨーク市所在）にて勤務）。
- 2 山口2佐は、国連平和活動局軍事部軍事計画課において、国連PKOの方針の策定、基準の設定や計画の作成に関する業務に携わります。
- 3 防衛省・自衛隊としては、今後とも国際安全保障環境の改善に寄与するため、このような職員の派遣も含め、国連PKOにおける課題解決のための取り組みに、主体的かつ積極的に取り組んでまいります。

（参考）防衛省では、これまでにのべ9名の職員を国連平和活動局に派遣している。  
（階級は派遣当時のもの）

- ・須田 道夫 2等陸佐（2002年12月～2005年6月）
- ・小倉 博之 2等陸佐（2005年11月～2008年11月）
- ・永吉健太郎 2等陸佐（2011年1月～2014年1月）
- ・山口 勇人 2等陸佐（2013年9月～2016年9月）
- ・須田 道夫 1等陸佐（2015年6月～2017年11月）
- ・富永 敦 2等陸佐（2016年8月～2019年8月）
- ・新井 信裕 2等陸佐（2019年10月～2022年5月）
- ・荒木 順子 2等陸佐（2022年7月～）
- ・富永 敦 1等陸佐（2022年12月～）

なお、現在、防衛省からニューヨークの国連事務局には、上記のほか、国連活動支援局に2名の職員（自衛官1名、事務官1名）を派遣している。